

# PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2002-311852

(43)Date of publication of application : 25.10.2002

(51)Int.Cl.

G09F 9/00  
H04N 5/64

(21)Application number : 2002-071961

(71)Applicant : BENQ CORP

(22)Date of filing : 15.03.2002

(72)Inventor : HO WEN-CHUNG

(30)Priority

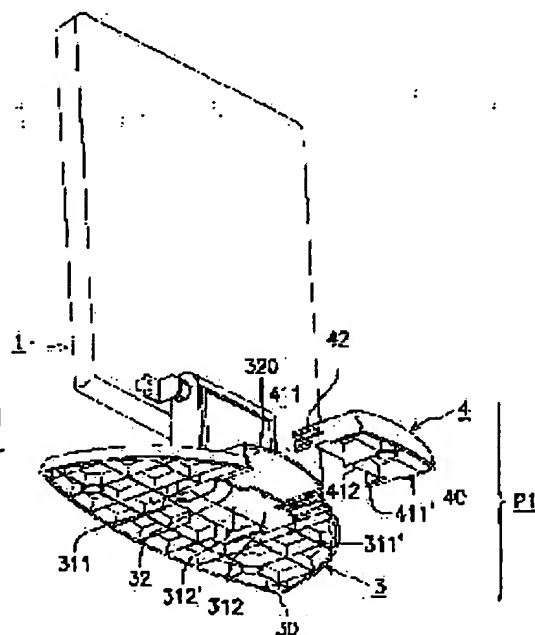
Priority number : 2001 90204263 Priority date : 21.03.2001 Priority country : TW

## (54) STAND FOR PLANAR MONITOR

### (57)Abstract:

**PROBLEM TO BE SOLVED:** To provide the stand of a planar monitor which is of more compact and has high stability.

**SOLUTION:** This stand is constituted of a first base and a second base, and the first base is provided with a first supporting surface and a recessed part, and the second base has a second supporting surface. The second base is attached to the first base to be freely movable so as to be able to move in bi-directions between a first position and a second position. By a feature that the second base is made to be movable in the bi-directions, the joining surface on a desk is increased, while the total volume at the time of packaging the stand and the planar monitor becomes smaller.



## LEGAL STATUS

[Date of request for examination] 30.09.2003

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

BEST AVAILABLE COPY

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号  
特開2002-311852  
(P2002-311852A)

(43) 公開日 平成14年10月25日 (2002. 10. 25)

(51) IntCl <sup>7</sup>	識別記号	F I	テリトリー (参考)
G 0 9 F 9/00	3 5 1	G 0 9 F 9/00	3 5 1 5 G 4 3 5
H 0 4 N 5/64	5 0 1	H 0 4 N 5/64	5 0 1 Z
	5 8 1		5 8 1 A

審査請求 未請求 請求項の数 6 O L (全 6 頁)

(21) 出願番号 特願2002-71961(P2002-71961)  
(22) 出願日 平成14年3月15日 (2002. 3. 15)  
(31) 優先権主張番号 9 0 2 0 4 2 6 3  
(32) 優先日 平成13年3月21日 (2001. 3. 21)  
(33) 優先権主張国 台湾 (T W)

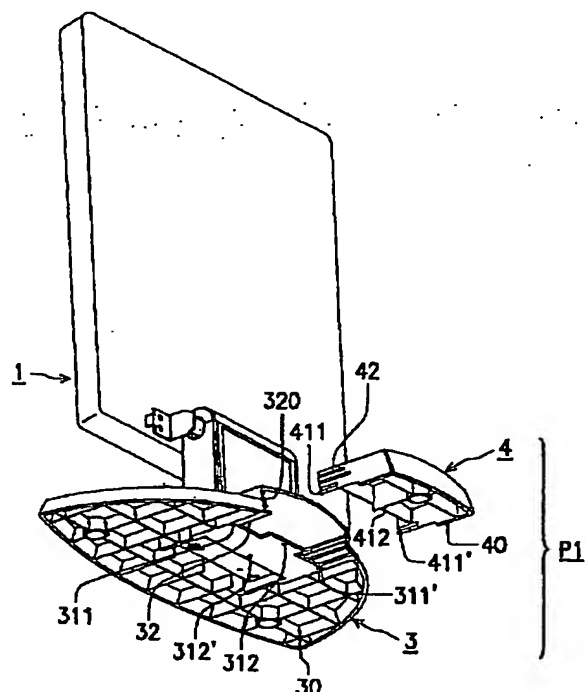
(71) 出願人 502093427  
ベンク・コーポレイション  
BENQ CORPORATION  
台湾、333 タオユエン、クウェイシャン、  
シャーン-イン・ロード、157  
(72) 発明者 何 文中  
台湾苗栗市新東街136巷72号  
(74) 代理人 100064746  
弁理士 深見 久郎 (外5名)  
Fターム (参考) 5G435 AA07 AA18 EE02 EE18 EE50

(54) 【発明の名称】 平面モニタのスタンド

(57) 【要約】

【課題】 よりコンパクトで安定性の高い平面モニタのスタンドを提供する。

【解決手段】 スタンドは第1ベースと第2ベースとからなり、第1ベースは第1支持面ならびに凹部を備え、第2ベースは第2支持面を有している。第2ベースは第1の位置と第2の位置との間を双方向に移動できるよう、移動自在に第1ベースに取り付けられている。この第2ベースの双方向移動という特徴により、机上における接合面が増加されるとともに、スタンド及びモニタを包装した時の全体の体積が小さくなる。



## 【特許請求の範囲】

【請求項1】 第1支持面及び凹部を備えるとともに、モニタが設置される第1ベースと、第2支持面を備えるとともに、第1の位置及び第2の位置の間を双方向に移動できるよう前記第1ベースに移動自在に取り付けられる第2ベースとを備える平面モニタのスタンドであって、前記第1の位置において前記第2ベースは前記凹部に収納され、また、前記第2の位置においては前記第2ベースが前記凹部外に伸長されることにより、前記第2支持面及び前記第1支持面が同平面となるものである平面モニタのスタンド。

【請求項2】 前記第1ベースが第1の軸線を決定する少なくとも1つの凹溝を有するとともに、前記第2ベースが前記凹溝に係合される少なくとも1つのガイド部を有しており、前記第1の軸線を軸心として前記第2ベースが前記第1の位置及び前記第2の位置の間を双方向に移動するものである、請求項1記載の平面モニタのスタンド。

【請求項3】 前記第1ベースが少なくとも1つの第1定位孔ならびに少なくとも1つの第2定位孔を有するとともに、前記第2ベースが少なくとも1つの嵌合部を有し、前記嵌合部は、前記第2ベースが前記第1の位置にある時に前記第1定位孔に係合し、前記第2ベースが前記第2の位置にある時には前記第2定位孔に係合するものである、請求項1記載の平面モニタのスタンド。

【請求項4】 前記第1の位置において前記第2支持面を前記凹部の内面と接合させるべく、前記第2ベースが前記第1ベースに枢設されるものである、請求項1記載の平面モニタのスタンド。

【請求項5】 前記第1支持面と前記第2支持面とが平面となるものである、請求項1記載の平面モニタのスタンド。

【請求項6】 前記第1支持面と前記第2支持面とが格子状となるものである、請求項1記載の平面モニタのスタンド。

## 【発明の詳細な説明】

## 【0001】

【発明の属する技術分野】 本発明は、スタンドに関し、特に平面（flat）モニタのスタンドに関する。

## 【0002】

【従来の技術】 図1に示すのは、LCDモニタ1及びこれに取り付ける従来技術のスタンド2である。一般的に、スタンド2はLCDモニタを支持するのに用いられるものである。このスタンド2は、安定性の考慮から、一定のサイズを有していなければならない、また、従来技術においてはスタンド2の底面部分が固定されていた。

## 【0003】

【発明が解決しようとする課題】 本発明の目的は、従来技術にかかるスタンドの構造を改善することにより、よ

りコンパクトで、安定性に優れたモニタのスタンドを提供することにある。

## 【0004】

【課題を解決する手段】 上記課題を解決するため、本発明にかかるスタンドは、第1支持面及び凹部を備える第1ベースと、第2支持面を備える第2ベースとからなり、モニタがこの第1ベース上に設置されるとともに、第2ベースが第1の位置と第2の位置との間を双方向に移動できるように第1ベースに連結される。これによって、第1の位置において第2ベースが凹部内に収納され、第2の位置においては第2のベースが凹部外へと伸長されて第2支持面と第1支持面とが同平面となるものとする。

## 【0005】

【発明の実施の形態】 上述した本発明の目的、特徴、及び長所をより一層明瞭にするため、以下に本発明の好ましい実施の形態を挙げ、図を参照にしながらさらに詳しく説明する。

【0006】 【実施例1】 図2示すのは、本発明の実施例1に基づいて、LCDモニタ1がスタンドP1に結合されている時の立体組立図であり、また、図3は、図2中に示したモニタ及びスタンドの立体分解図である。

【0007】 図3に示すように、スタンドP1は第1ベース3と第2ベース4とからなり、第1ベース3は凹部32を備え、また、第2ベース4は略長方形を呈している。第2ベース4は、対向して設けられた2つの対向するガイド部42と、対向して設けられた2つの対向する嵌合部411（411'）と、この第2ベース4の下方に形成された嵌合部412とを有している。ガイド部42は、相互に間隔を空けて配置される複数個の凸縁から構成されるものである。

【0008】 LCDモニタ1は第1ベース3に着脱自在に取り付けられ、第2ベース4も第1ベース3に着脱自在に装着される。第1ベース3は、第1支持面30及び凹部32を含んでいる。また、第2ベース4は、第2支持面40を含むものである。第2ベース4は、第1ベース3に移動可能に連結されることによって、第1の位置と第2の位置との間を双方向に移動できるようになる。

【0009】 図4は、図2および図3におけるLCDモニタ1及び第1ベース3ならびに第2ベース4を別の角度から示す分解立体図、図5は、第2ベース4が第1ベース3に結合され時の立体図、また、図6は、第2ベース4が第1ベース3から取り外された時の立体図である。

【0010】 図4において、第1支持面30はスタンドP1の第1ベース3底部に設けられ、凹部32は第1ベース3内に形成されている。凹部32の両側壁面上には、複数個の凹溝320が形成されおり、また、第1支持面30上には、4つの定位孔311、311'、312、312'が配置されている。このうち2つの定位孔

311、311'は、第2ベース4の2つの嵌合部411、411'をそれぞれ嵌入させ、他方の2つの定位孔312、312'は、第1の位置及び第2の位置にて第2ベース4の嵌合部412をそれぞれ嵌入させるものである。

【0011】また、図4において、第2ベース4において対向して設けられた2つのガイド部42は、凹部32の複数個の凹溝320に摺接するため、第2ベース4は、第1の位置（図5）と第2の位置（図6）との間を双方向に移動できるようになる。

【0012】図5において、第2ベース4が第1ベース3の凹部32に完全に収納されると、第2ベース4の嵌合部412は第1ベース3の定位孔312'と着脱自在に係合し、これによって第2ベース4が第1の位置にて定位される。

【0013】図6では、第2ベース4は、数個の凹溝320に沿って外側へ移動している。第2ベース4の嵌合部412が第1ベース3の定位孔312に嵌合するとともに、嵌合部411、411'が定位孔311、311'へそれぞれ着脱可能に嵌入されると、第2ベース4は第2の位置にて定位される。

【0014】以上により、机上における接合面積が効果的に増加された他、第2ベース4が第1の位置及び第2の位置との間を双方向に移動できることから、LCDモニタ1、第1ベース3及び第2ベース4を包装した時の全体の体積が小さくなる。

【0015】【実施例2】図7に示すのは、本発明にかかる実施例2に基づくスタンドP2の立体分解図である。このスタンドP2は、第1ベース5及び第2ベース6からなり、LCDモニタ1が第1ベース5に軸着されるとともに、軸線A-Aを軸心として回転できるよう第2ベース6が第1ベース5に軸着されている。

【0016】第1ベース5は、第1支持面50を備えており、この第1支持面50上には凹部500が形成され、さらに、凹部500の両内壁に、対向して設置された2つの定位孔51、52が形成されている。

【0017】第2ベース6は、第2支持面60と、対向して設置された2つの嵌合部61、62とを含んでいる。これら2つの嵌合部61、62が第1ベース5の2つの定位孔51、52にそれぞれ係合されることにより、第2ベース6が第1ベース5へ枢着され、第1の位置（図9）と第2の位置（図8）との間にて移動自在となる。

【0018】図8に示すのは、第2ベース6と第1ベース5とが第2の位置において結合した時の立体図である。第2ベース6が、嵌合部61、62の定位孔51、52への係合によって第1ベース5に枢設されると、第1ベース5の第1支持面50と第2ベース6の第2支持面60とは同平面を形成する。

【0019】図9に示すのは、第1ベース5と第2ベ

ース6とが第1の位置にある時の立体図である。軸線A-Aを軸心として回転させることにより、第2ベース6は第1ベース5の凹部500内に完全に収納される。

【0020】以上によれば、第1ベースと第2ベースとが個別に包装されている場合において、利用者はLCDモニタを使用する際、第2ベースを第1ベースに取り付けるだけでよい。第2ベースは、包装をより容易にするよう収納され得る一方で、伸長させることによって表面積を増大させることができるものである。

【0021】本発明では好ましい実施の形態を上記の通り開示したが、これらは決して本発明に限定するものではなく、当該技術を熟知する者なら誰でも、本発明の精神と領域を脱しない範囲内で各種の変更や修正を加えることができ、従って本発明の保護範囲は、特許請求の範囲で指定した内容を基準とする。

#### 【0022】

【発明の効果】以上説明したように、本発明にかかる平面モニタのスタンドによれば、机上における接合面積を効果的に増加することができる他、第2ベースが双方向へ移動自在であるため、LCDモニタ及び第1ベースならびに第2ベースを包装する際の全体の体積を小さくすることができる。従って、第1ベースと第2ベースとが個別に包装されている場合に、利用者がLCDモニタを使用するにあたり、第2ベースを第1ベースに取り付けるだけでよくなる。

【0023】また、本発明によれば、第2ベースが、包装をより簡単にすべく収納され得る一方で、伸長させることによって表面積を増加させることができるものであるため、スタンドがよりコンパクトになると同時に、安定性も高まる。

#### 【図面の簡単な説明】

【図1】 LCDモニタとこれに結合される従来技術のスタンドを示す立体図である。

【図2】 本発明にかかる実施例1を示す組立立体図である。

【図3】 本発明にかかる実施例1を示す分解立体図である。

【図4】 本発明にかかる実施例1を別の角度から示した分解立体図である。

【図5】 本発明にかかる実施例1を別の角度から示した、第2ベースが第1ベースに取り付けられた時の立体図である。

【図6】 本発明にかかる実施例1を別の角度から示した、第2ベースが第1ベースから取り外された時の立体図である。

【図7】 本発明にかかる実施例2を示す分解立体図である。

【図8】 本発明にかかる実施例2を示す、第2ベースが第1ベースから取り外された時の立体図である。

【図9】 本発明にかかる実施例2を示す、第2ベ

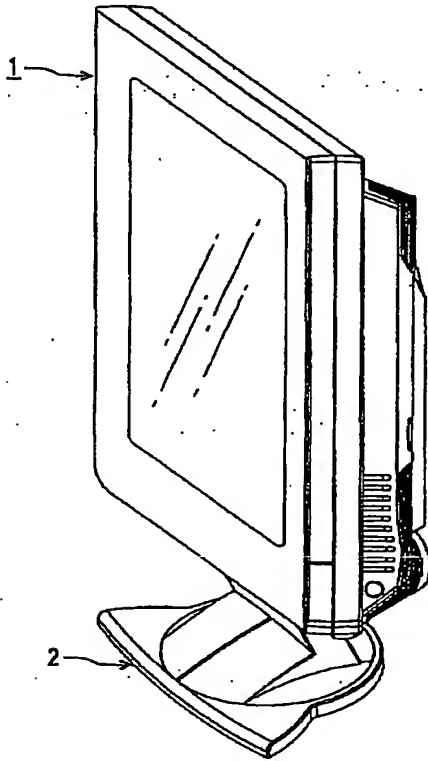
が第1ベースに取り付けられた時の立体図である。

【符号の説明】

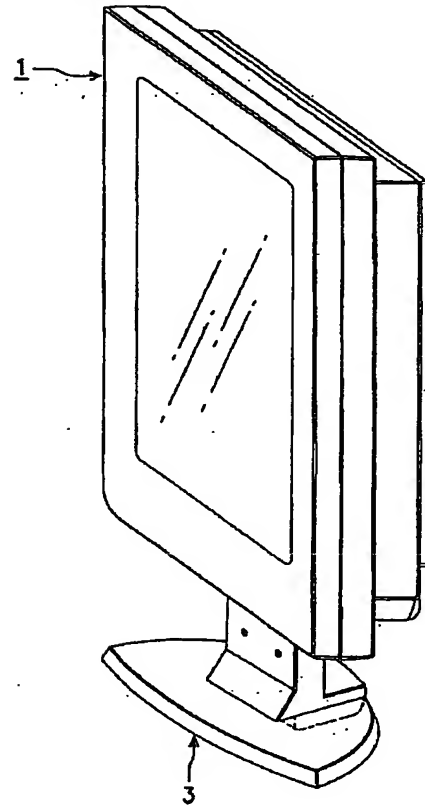
1 LCDモニター、3 第1ベース、30 第1支持面、311 定位孔、311' 定位孔、312 定位孔、312' 定位孔、32 凹部、320 凹溝、4 第2ベース、411 嵌合部、411' 嵌合部、4

12 嵌合部、42 ガイド部、5 第1ベース、50 第1支持面、500 凹部、51 定位孔、52 定位孔、6 第2ベース、60 第2支持面、61 定位孔、62 定位孔、A-A 軸線、P1 スタンド、P2 スタンド

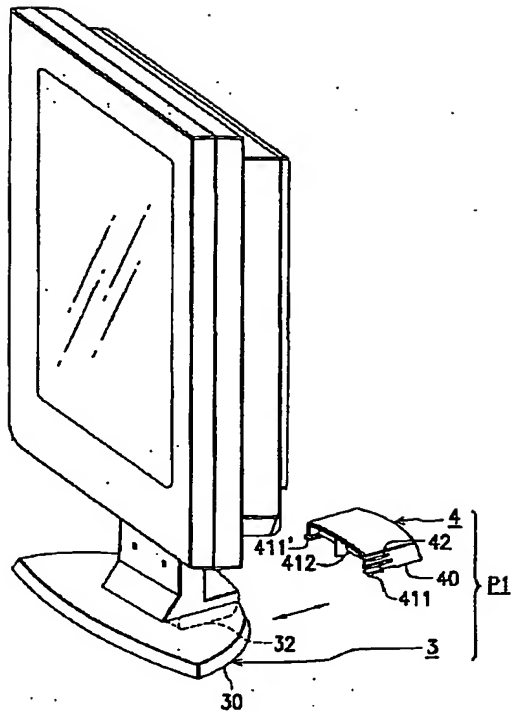
【図1】



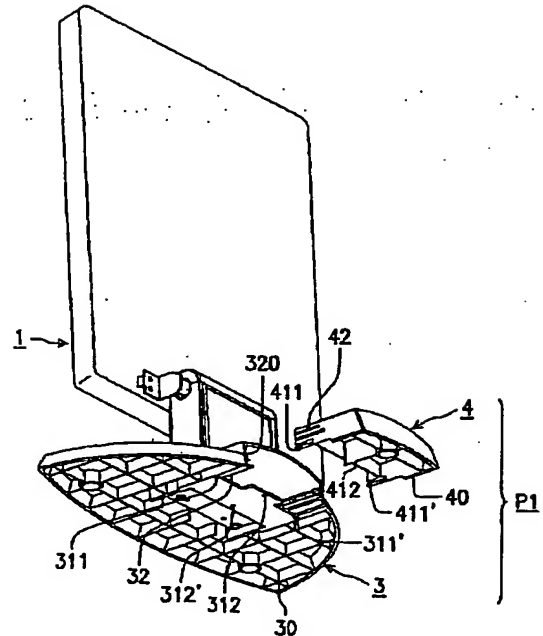
【図2】



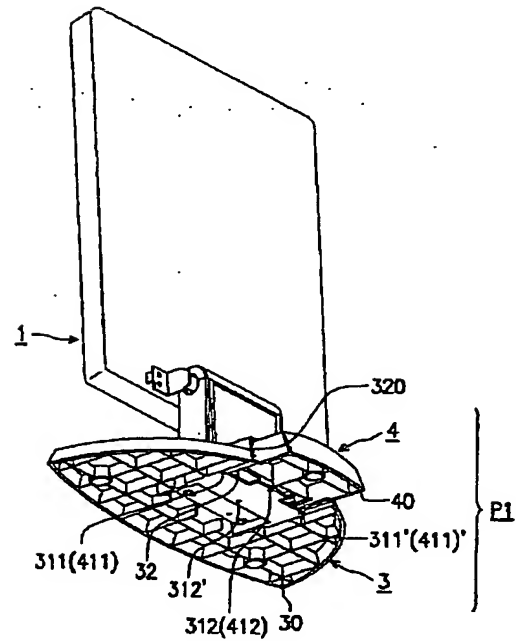
【図3】



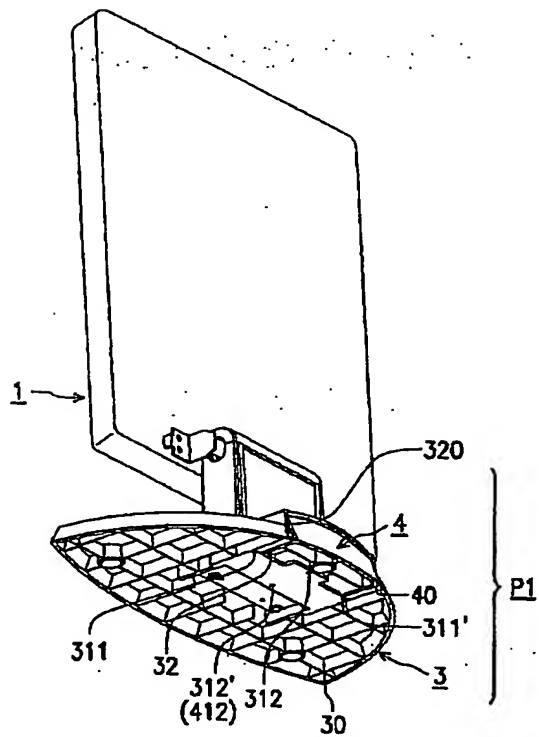
【図4】



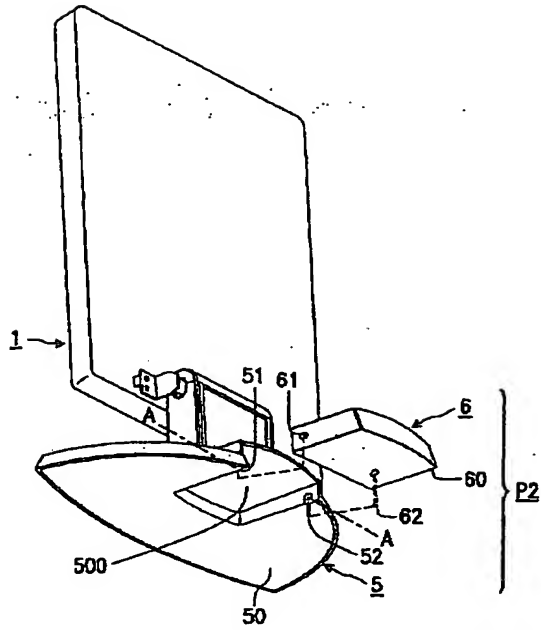
【図6】



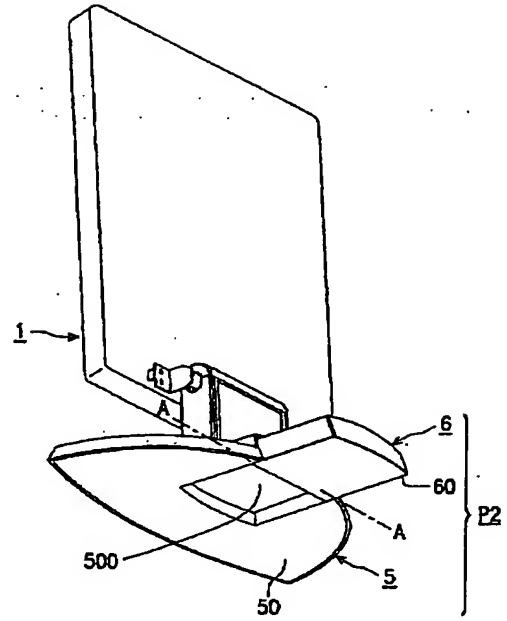
【図5】



【図 7】



【図 8】



【図 9】

